

平成 2 6 年第 2 回定例市議会提出議案

(議 案 第 2 9 号)

藤 井 寺 市

目 次

議案番号	議 案 名	ページ
(議 案) 2 9	特別職等の職員の給与の特例に関する条例の制定について	1

議案第 29 号

特別職等の職員の給与の特例に関する条例の制定について
特別職等の職員の給与の特例に関する条例を次のように定める。

平成 26 年 6 月 11 日提出

藤井寺市長 國下 和男

提案理由

史跡指定地における民間開発問題において生起した事案での損害賠償額が、市財政に多大な損害を与えたことを厳粛に受けとめ、行政機関の執行責任者としての責任の所在を明らかにし、市長、副市長及び教育長の給料を減額するため、本条例を制定するものである。

藤井寺市条例第 号

特別職等の職員の給与の特例に関する条例

(市長等の給料の特例)

第1条 市長及び副市長の給料月額は、平成26年7月1日から平成26年12月31日までの間（以下「特例期間」という。）において、特別職の職員の給与に関する条例（昭和34年藤井寺市条例第18号）附則第6項の規定にかかわらず、同条例別表に掲げる給料月額から、その100分の20に相当する額を減じた額とする。

(教育長の給料の特例)

第2条 教育長の給料月額は、特例期間において、教育長の給与及び旅費等に関する条例（昭和34年藤井寺市条例第19号）附則第5項の規定にかかわらず、同条例第2条に定める給料月額から、その100分の20に相当する額を減じた額とする。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成26年7月1日から施行する。

(この条例の失効)

2 この条例は、平成26年12月31日限り、その効力を失う。